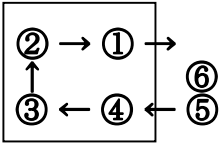


第24回宮崎市地区対抗ミニバレーボール大会開催要項

- 1 趣 旨 各地区で住民の親睦を図るために、ミニバレーボール大会が開催されている。地区代表による市の大会を開催し、地区大会を盛り上げることや地区体育会の絆を深めることを目的とする。
- 2 主 催 宮崎市・宮崎市地区体育会連合会
- 3 主 管 宮崎市スポーツ推進委員協議会
- 4 日 時 令和3年7月23日（金・祝日）
開場・受付開始 午前8時30分
監督会議 午前9時00分
競技開始 午前9時30分
※新型コロナウイルス感染症対策により開会式は行わない。競技開始前にラジオ体操等のウォーミングアップを行う。
- 5 会 場 宮崎市清武体育館、清武小学校体育館、加納小学校体育館
※参加チーム数により、会場数を調整する。
- 6 部門及び
チーム数 1地区あたり、5チーム。
●39歳以下の部（男・女、各1チーム）※男子の部に女性2名まで可。
●40歳以上の部（男・女、各1チーム）※男子の部に女性2名まで可。
●60歳以上の部（混成1チーム） ※女性3名以上。女性のみ可。
- 7 参加資格 ①宮崎市民であること。ただし、学校教育法で定められた学校（小学校・中学校・高等学校・大学等）に在学中の者を除く。
②原則、自治会又は自治公民館単位で構成され、各地区の予選会又は交流会等を通じたチームとする。ただし、困難な場合は各地区体育会長から推薦を受けたチーム（地区内の住民で構成）も可とする。
③大会当日現在で、各部門とも年齢が高い選手は、低い年齢の部門に参加できるが、年齢の低い選手が、年齢の高い部門への参加は認めない。
- 8 チーム
編 成 ①チームの編成は、監督1名、選手が5名以上7名以下の合計8名以内とし、監督は、選手を兼ねることができる。ローテーションは、5名以上で、6名からは、控え選手としローテーション外でも良い。
②60歳以上の部については、コート内に女性が2名以上入ること。
③1セット終了後のローテーション変更は可能とする。
(ローテーションに合わせたゼッケン番号順とする)

- 9 競技規則 ①サーブは、緩やかな山なりのアンダーサーブとする。
 ②ネットの高さは、2.0mとする。
 ただし、60歳以上の部のみ1.9mとする。
 ③試合は、各セット15点先取の2セットマッチとする。
 ④上記以外については宮崎県ミニバレーボール協会競技規則に準ずる。
- 10 試合方式 予選をリンクリーグ方式で行い、勝敗により順位を決め、決勝は順位別のトーナメント方式で行い、勝敗により順位を決める。
- 11 参加上の注意 ゼッケンは、ユニフォームの胸に着用する。ビブスでも可。
 チーム名と番号がはっきり分かるものを、見やすい大きさで着用する。
【ローテーション例：6名の場合】

 ※チーム名は、自治会名か地区名とする。
 (ローテーションは番号順)
- ※ゼッケンNo.は、ローテーションの昇順とし、1から連番の必要はない。
- 12 表彰 各部門ごと1位、2位に表彰状を渡す。
 ※その他、成績に応じて特別賞あり。
- 13 申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、地区体育会長印を押印の上、各地区体育会長又は地区スポーツ推進委員の理事が、代表で下記に申し込むこと。
 なおFAXでも可。(チーム個別での申込は、不可)
 〒880-8505
 宮崎市橘通西1-1-1 宮崎市スポーツランド推進課内
 宮崎市スポーツ推進委員協議会事務局
 TEL 20-5151 FAX 20-5171
- 14 申込締切 **令和3年7月9日(金) 必着**
 ※締切り後の申込みは受付けません。ただし、予選会の日程等でチームが選考できず申込みが遅れる場合は事前に宮崎市スポーツ推進委員協議会事務局に申し出ること。
 (但し、締切り後、3日以内に提出すること)
 ※締切り後は、棄権しないようお願いいたします。
- 15 組合せ抽選 主催者にて抽選を行う。
 ※抽選結果(組合わせ)については、7月20日(火)に宮崎市ホームページに掲載する。

- 16 その他
- ①大会当日は、健康保険証または健康保険証の加入番号が確認できるものを持参すること。
 - ②万一事故発生の場合は、応急処置のみ行い、その他の責任は一切負わない。ただし、主催者で加入している保険の範囲内での対応は行う。
 - ③参加チームは、別に定める新型コロナウイルス感染症対策を遵守すること。
 - ④新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、大会を中止・延期する場合がある。

申し合わせ事項

試合全般について

1. 開会式・閉会式は行わない。表彰は、試合終了後に、各コートで行う。
2. 公式練習はなしで、試合開始前の乱打3本とする。
3. 予選リーグ、決勝トーナメントの審判は、主催者で割り振りを決定する。
密集を避けるために、審判は1チームで行い、主審1名、副審1名、線審2名、得点係1名で行う。
※大会パンフレットのコート割り、タイムテーブル表で審判割り当てを必ず確認すること。
4. 予選リーグ終了後、昼食を取る。但し、チーム数により変更する場合は有る。
※全チーム、部門（順位別）の決勝トーナメントがある。
5. 各試合の開始予定時刻から5分を経過しても選手が揃わない場合は、試合放棄とみなし、その試合は没収試合となる。
6. 選手がケガで退場した場合、申込書に記載されている控えの選手と交代可能とする。
（6人以上の選手が登録されている場合のみ、交代可。6人目の登録を推奨）
7. 各チームは、審判用の笛（電子ホイッスルを推奨）を準備すること。（主催者では、貸し出しを行わない。）

予選リーグの順位決定について

1. 取得セットが2セットのとき、勝ち点3とし、取得セットが1対1の場合、勝ち点1とする。取得セットが0の時、勝ち点は0とする。
2. 勝ち点が多い方を上位とし、勝ち点が同点の場合、得点が多いチームを上位とする。
3. 得点が同点の場合、失点の少ないチームを上位とする。
4. 上記（1. 2. 3.）全てが同一の場合は、チーム1人によるジャンケンにより決定する。

決勝トーナメントの勝敗について

1. 取得セットが1対1の場合、得点が多いチームを勝ちとする。
2. 得点が同点の場合、チーム1人によるジャンケンにより決定する。